

市立幼稚園再編実施計画に基づく令和5年度末閉園予定園について

新潟市教育委員会事務局 教育総務課 教育政策室

1. 新潟市立幼稚園再編実施計画（平成30年8月策定）の概要

- 本市の幼児教育水準の向上のため、幼児教育の拠点機能など市立幼稚園の役割を明確化するとともに、持続可能な市の財政運営を考慮しながら園数を半数程度に再編。
- 重点的に取り組むべき教育内容の「選択」と、施設や人材等の教育環境の効果的な「集中」を図り、存続する園が、国の目指す幼児教育の先進的な実践や普及に努める等、他の幼児教育施設のモデルになることも含めた、センター的役割を担う幼稚園の機能を実践。
- 令和元年度以降、段階的に10園を5園に再編。
- 再編工程

	園	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度～	R5園児数
1	沼垂	拠点園として存続 						41
2	新津第一							22
3	新津第三							37
4	結							26
5	西							9
6	小合東			年度末閉園				
7	新津第二			年度末閉園				
8	小須戸				年度末閉園			
9	牡丹山					年度末閉園		3
10	市之瀬					年度末閉園		2

2. 令和5年度の閉園について

牡丹山幼稚園
市之瀬幼稚園

3. 牡丹山幼稚園閉園に係る今後の予定

現在 牡丹山幼稚園の閉園準備
令和5年12月 新潟市立幼稚園条例一部改正
令和6年3月 閉園式

4. 閉園後の施設について

閉園後の施設の利活用については、担当部署が市の関係機関等に利用希望の照会を行い、利用しないとなった場合、民間への売却、貸付を検討します。地域の方々のご意見をお聞きしながら利活用の方法を検討していく場合もあります。